

チャイルドライン「もしもしキモチ」10周年記念シンポジウム

子どもの危機に こころを寄せて



子どもの声に耳を傾けて10年、チャイルドライン「もしもしキモチ」は10歳になりました。ラインの向こうから聞こえてくる子どもたちの声は、世界一高い孤独感を抱えている日本の子どもたちの危機的状況の一端を表しています。この子どもたちの現状に、私たち一人ひとりが「何ができるのか」ともに考えあえたらと思います。

日時 **11月3日(祝)** 13:30 ~ 16:30

*11月は、児童虐待防止推進月間です。

会場 **天神クリスタルビル Aホール** (福岡市中央区天神4-6-7)

参加費 **無料** (定員: 150名 裏面申込票にて事前の申し込みをお願いします)

■プログラム

I. 問題提起 「データから見える子どもの危機」 <40分>

瀧上 継雄氏 ((特)チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事 元西南学院大学教授)

II. シンポジウム「子どもの危機にこころを寄せて」 <105分>

●シンポジスト

「啞然とせざるを得ない日本社会の情けない事態と、子どもたちの未来の保障：倫理を問う」

白石 潔氏 (心のクリニック飯塚・子どもセンター所長)

「子どものサポートやケアの未来に向けて」

藤林 武史氏 (福岡市子ども総合相談センター えがお館所長)

「子どものパートナーになるために」

小坂 昌司氏 (弁護士・福岡県弁護士会子どもの権利委員会)

●コーディネーター

瀧上 継雄氏 (同上)

山田 眞理子氏 ((特)チャイルドライン「もしもしキモチ」代表理事 九州大谷短期大学教授)

III. 私たちに何ができるか (フロアより) <30分>

●主催：認定特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

●地域主催：認定特定非営利活動法人チャイルドライン「もしもしキモチ」

●後援：福岡県・福岡市・西日本新聞社 (申請中)

福岡市子ども虐待防止活動推進委員会・子どもにやさしいまちづくりネットワーク

■問い合わせ先

認定特定非営利活動法人

チャイルドライン「もしもしキモチ」

Tel/Fax: 092-734-1540

E-Mail: kimochi2@coral.ocn.ne.jp

シンポジウム参加申込書
Fax : 092-734-1540

（ふりがな） お名前	
ご住所	〒
連絡先	TEL / FAX /
	E-mail /
所属	
お問い合わせ・申込先	認定特定非営利活動法人チャイルドライン「もしもしキモチ」 TEL&FAX 092-734-1540 E-Mail : kimochi2@coral.ocn.ne.jp

*必要事項をご記入の上、このままFAXしてください。メールでも受付いたします。
 *受付は先着順です。当日受付でお名前をおっしゃって下さい。

**「チャイルドライン」は、
 18歳までの子どもがかける 子ども専用電話です。**

チャイルドライン「もしもしキモチ」は、子ども活動に関わる多彩な分野のネットワークにより2001年福岡市で誕生しました。困っているとき、悩んでいるとき、嬉しいとき、なんとなく誰かと話したいとき、ちょっと言いにくいことでも名前は言わなくていいので安心して話してください。あなたの気持ちを大切に、どんなことでもいっしょに考えます。



毎週 月～土 16:00～21:00 0120 - 99 - 7777 (フリーダイヤル)
 毎週 水 18:00～23:00 092 - 734 - 1600

「電話でつながるこころの居場所」それが、チャイルドラインです。

<後援団体>

- 子どもにやさしいまちづくりネットワーク
 「子どもの権利条約」の自治体レベルでの実現をめざして、ユニセフが世界的に展開している「子どもにやさしいまち」の福岡での実現をめざして、子ども課題に取り組む多くの市民、多彩な分野の団体が参加しています。
- 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会
 福岡市では、子どもの虐待死という痛ましい事件が相次いでおり、市民・地域・関係団体・行政が丸となって、子どもの命を守るセーフティーネットを広げていくために作られた虐待防止のネットワークです。

■会場周辺地図■



■天神クリスタルビル
 TEL : 092-771-1730

○地下鉄 天神駅 徒歩4分
 ○西鉄 天神駅 徒歩7分